

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年12月12日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年12月12日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	<p>【2号機原子炉格納容器ガス管理設備希ガス放射線モニタ(A)の通信異常警報の発生について】 2号機原子炉格納容器ガス管理設備の希ガス放射線モニタ(A)に「通信異常」を示す警報が発生、その後に復帰を確認。 希ガス放射線モニタ(A)の指示値は、監視カメラにて確認可能。 また、希ガス放射線モニタ(B)に異常はなし。 なお、原因調査後、修理予定。</p>	GⅢ
2	<p>【中性子線測定器の監視カメラ用ケーブルの誤切断について】 発電所西門守衛所内でのケーブル撤去作業において、中性子線測定器の監視カメラ用ケーブルを誤って切断。 なお、誤って切断したケーブルは、復旧済。</p>	GⅢ
3	<p>【多核種除去装置処理水貯槽受払設備(B)の通信異常警報の発生について】 多核種除去装置処理水貯槽受払設備(B)に現場制御盤の光ケーブル伝送系の通信異常を示す警報が発生。 当該伝送系は二重化されており、水位監視に影響なし。 なお、通信ケーブルの不具合を確認し、ケーブルを交換済。</p>	GⅢ
4	<p>【2号機原子炉格納容器ガス管理設備伝送盤用の無停電電源装置の故障について】 2号機原子炉格納容器ガス管理設備の伝送盤(A)起動の際、当該伝送盤用の無停電電源装置の故障を確認。 伝送盤への電源供給は、無停電電源装置を除外して実施。 なお、当該無停電電源装置を交換予定。</p>	GⅢ